

# キラ・ニコ・ドン・パッ

キラキラ輝く子ども。ニコニコ笑顔の子ども。ドンドン挑戦する子ども。パッと行動する子ども。

ご出席をありがとうございました  
～ひまわり教室・学級懇談・救急救命法研修～

保護者の皆さんがお忙しいと分かっているながらも、今回は、学級懇談会、ひまわり教室、救急救命講習を計画しました。ひまわり教室や救急救命講習は、その必要性から敢えて設定したものです。

●ひまわり教室・・・NTT ドコモから講話においていただきました。インターネットやゲーム・SNS



はどれも生活を豊かにする文明の利器ですが、誤った使い方や悪い人たちによって、次から次に様々な問題が生じています。保護者の皆さんも依存症や課金、なりすましの被害等、お聞きになられたことがあると思います。着目したいのは、その依存症になってしまったお子さんや被害にあわれたお子さんが特別なお子さんではないことです。これらは、どの子にも起こりうることです。皆さん、ぜひ、お子さんが何のゲームを

どれくらいしているのか、どのアプリを使っているのか、SNSでのつながりはあるのか等の把握をお願いします。「小学校で元気いっぱい笑顔でがんばっていた子が中学校では昼夜逆転や引きこもりで苦しんでいる」等の話は珍しいことではありません。子どもたちの未来を守るために、まずは、ゲーム・SNSの種類や時間等についてお子さんと話し合い、約束やルールをしっかりと決めてください。「言うてもきかんもんねえ～」の先に何かあるかをぜひ想像をしていただきたいと思います。何かお困りのことは、ぜひ、学校にもご相談ください。

●救急救命講習・・・唐津消防署南部分署からご指導においていただきました。3体の人の模型を使



っての「胸骨圧迫による心肺蘇生法」を演習方式で学びました。「聞く」と「する」では大違い。実際に行ってみたことで力加減や速さ等はもちろんのこと、続けることの大変さも体感しました。参加された保護者の皆さんは真剣に取り組み、感想も語り合っていました。(上・下学年の両方にお子さんがおられる方はご参加できなかったと思います。申し訳ありません)。

平日の午後にも関わらず、にたくさんの保護者様にご参加いただきました。皆様のご協力に心から感謝申し上げます。(日程のお知らせが大変遅くなってしまい、申し訳ございませんでした)

## 農林事務所に裏山を見てもらいました

唐津市作成の「ハザードマップ」によれば、本校は土砂災害警戒区域に該当します。川の水位や道路の冠水等は目視で確認できますが、山がどのような状況にあるのかは全く読めません。大雨のたびに、裏山が崩れてこないかが、とても心配でした。そこで、唐津農林事務所に相談し、9日に学校においていただきました。職員さんは、図面を見ながら、裏山の土壌が岩であり、伊岐佐小を飲み込むほどの土石は表層にないこと、本校の北東部には土木事務所が建てた大きな砂防施設が2つあること等を丁寧に説明してくださいました。状況が分かったことにより、より安全な避難の方法が分かりました。しかし、想定外の天災が珍しくない昨今、油断はなりません。子ども達の命を危険にさらすことがないように最大の危機意識をもって対応をします。